

R4年度『まつやま農林水産物ブランド』のブランド力向上に向けた取り組みについて (1/2)

概要

「まつやま農林水産物ブランド」の魅力や価値を再発見し磨き上げることで、消費者や生産者、認定団体などのすべての関係者が感じるブランドに対する安心感と信頼感を創出し、「まつやま農林水産物ブランド」の今後の方向性を定めブランド力を強化するため、

デジタル領域でのコミュニケーションや購買体験の展開



リアル領域でのブランドと顧客のコミュニケーション強化

を実施しました。

具体的には、下記の実証実験を通して、「消費者」と「生産者やブランドの魅力」をデジタルとリアルで結び直す **Reconnect (再接続)** に挑戦しました。

ライブコマース

料理研究家の浜内千波先生をお招きし、素材の良さを生かした時短料理等を紹介しながら、「まつやま農林水産物ブランド」の良さを生産者を交えながらPRしました。

2022年11月3日(木・祝)

視聴者数705人、販売9,000円

紹介(販売)産品: アボカド、松山ひじき
瀬戸内の銀鱈煮干し

2022年12月10日(土)

視聴者数679人、販売23,500円

紹介(販売)産品: アボカド、紅まどんな、
グニーユーカリ

2023年2月4日(土)

視聴者数4,710人、販売9,000円

紹介(販売)産品: アボカド、せとか



料理イベント

ライブコマース開催日に併せて、ブランド産品を見て触って知って味わってもらおう料理体感イベントを実施しました。

2022年11月3日(木・祝)

対象: 親子7組

調理産品: アボカド、松山ひじき、
瀬戸内の銀鱈煮干し

2022年12月10日(土)

対象: 大人7組

調理産品: アボカド、紅まどんな

2023年2月4日(土)

対象: 中高大生7組

調理産品: アボカド、せとか



クラウドファンディング (CAMPFIRE) とオンライン物産展

クラウドファンディングで応援者を集め、まつやま農林水産物ブランド「愛 上品」をデザインしたオリジナル宣伝グッズを制作し、加工品とセットでリターン(返礼品)にしました。同様に、オリジナルグッズと加工品をセットでオンライン販売しました。

・クラウドファンディング

期間 2022年10月26日~12月26日 支援額73,100円

・オンライン物産展

期間 2023年1月16日~1月31日 販売額92,066円



イベントへのブース出展

松山市花園通りに開催されるお城下マルシェに、ブース出展を行い、まつやま農林水産物ブランド「愛 上品」をPRしました。

2022年11月20日(日) アンケート回答101人

2022年12月18日(日) アンケート回答179人

2023年1月15日(日) アンケート回答138人



R4年度『まつやま農林水産物ブランド』のブランド力向上に向けた取り組みについて (2/2)

消費者アンケート

消費者の意識を調査するため、インターネットとフィールド（対面）の2つの方法で、アンケート調査を実施しました。

- ・インターネット
期間 2022年8月9日～8月29日 回答者2,120人
- ・フィールド（対面）
期間 2022年8月25、26日 回答者407人



認定団体インタビュー

認定団体が置かれている市場環境やブランドに対する意識を調査するため、インタビュー調査を実施しました。

期間 2022年8月30日～9月12日

モニターチーム

10名のモニターチームを結成し、実証実験等について、意見を徴収しました。

期間 2022年8月29日～2023年2月15日

ブランド力向上に向けた3つの視点

①「統一ブランド」とブランド産品とを組み合わせPR

柑橘の知名度が他の認定産品に比べて高いことから、「愛上品」という「まつやま農林水産物ブランド」を示す統一ブランド名と認定産品を組み合わせPRすることで、統一ブランドの知名度や認知度を高め、産品全体のブランド力を向上させる。

②「まつやま産」であることを明確に周知

地元産品を積極的に選ぶ人が多く、他地域と差別化するため、認定産品が「まつやま産」であることを明確に周知する。

③事務局の機能強化と認定団体との役割分担

事務局がブランドに係るほぼ全ての業務を担っているため、事務局のマネジメント能力を強化し、認定団体との役割分担を明確にする。

松山は、うまいぞなもし

愛上品



RECONNECT（再接続）プロジェクト…短期

：R4年度事業を踏まえ、デジタルとリアルの両面からPRを実施し、「消費者」と「生産者やブランドの魅力」を再接続

REBUILDING（再構築）プロジェクト…中長期

：上記を踏まえ、更なる事業の進化。「消費者」が「ブランド」に高い愛着を持っている状態（ブランドロイヤルティが高い）を再構築